

平成 28 年度 基本方針

一般社団法人 静岡県理学療法士会
会 長 和 泉 謙 二

1. (重点課題) 地域包括ケアシステムにおける地域ケア会議・介護予防事業への人材登用促進

静岡県リハビリテーション専門職団体協議会の円滑な運営・管理
静岡県リハビリテーション専門職団体協議会を中心とした人材育成の継続
県内 35 市町担当者との緊密な関係構築および市町担当者の設定
市町単位の P O S 連携促進
各市町の地域リハビリテーション活動支援事業への積極的関与

2. (重点課題) 公益法人格取得に向けた具体的なアプローチの開始・公益移行へ向けた組織変更

目標を平成 30 年 4 月に設定
県担当者との顔合わせならびにヒアリング
定款・細則・規約変更を含めた公益法人に相応しい組織への変革

3. (重点課題) 協会指定管理者（初級・上級・認定）の育成と管理者ネットワーク構築

協会指定管理者研修会（初級）開催
病床機能分化の推進および障害児者、行政等、領域に即したネットワークの構築
世話人の選出と協会主催研修会への派遣ならびに伝達講習の実施

4. (重点課題) 収益事業の見直しと収支健全化の促進

新プロを除く研修会・講習会における有償化の検討
各局・部・委員会における適正な支出管理と適正な予算編成に関する検討
事務局機能の見直しと適正な人員配置を検討
経費削減対策への着手
組織率向上キャンペーンの実施（各養成校・各職場など）

5. 公益性の高い事業の継続と成果・実績の発信

介護キャラバン・公開講座・メディカルサポート 等
ホームページ含め外部へと情報発信出来る手立ての再検討

6. 理学療法士の質を担保できる研修体制の検討

新人教育・生涯教育・リカレント教育・臨床実習指導 等
新プロを除く研修会への会員参加率向上させるための働きかけを検討
長期展望に立った研修体制の見直し
<短期的目標（～2025）>
病床機能別研修企画（+精神身体障害患者に対する理学療法、緩和ケアの理学療法）

社会復帰支援（特に復職に向けたプロセスなど）

障害児者に対する理学療法（障害児者を受け入れられる施設の拡大、等）

<長期的目標（～2035）>

産業理学療法（高齢労働者の就労継続、腰痛予防、がん患者の復職等）

ウィメンズヘルス（働く女性に対する理学療法）

7. 健康増進部門の立ち上げと業務拡張

健康増進事業への PT 派遣事業検討及び対応

健康増進事業への PT 派遣員のリスト化

産業労務管理に関する派遣員の教育研修体制の整備

産業労務管理に関する派遣員のリスト化

8. 会員サービスの向上

会員目線・市民目線にたったホームページの運営（広報局）

事務所購入に向けた実態調査開始（事務局）

顧問弁護士との契約ならびに会員からの相談窓口の設置（事務局）

9. 会員の倫理感向上に向けた取り組み

会員倫理教育の徹底

10. 渉外力の向上

渉外部の設置および業務分掌の明確化

他職種団体（医師会・看護協会等）との連携を図るため、意見交換出来る場の設定

（短期目標：1～2年）

1. ホームページのリニューアル（HP 管理部）
2. 地域包括システムへの参入促進
3. 事務局事務員適正配置の検討
4. 組織体制の変更
5. 公益法人化準備・取得（H30年もしくはH29年）

（中期目標：3～5年）

1. 健康増進部門での活動拡大
2. 医療圏単位での支部の設立
3. 企業との産業労務管理領域での連携、人材派遣
4. 創立50周年記念事業の準備ならびに実施（H30年もしくはH31年）
5. 第37回東海北陸理学療法学会の開催（H33年開始予定）

（長期目標：6～10年）

1. 事務所の購入
2. 専門領域に分化された学会の誘致および開催

平成28年度 事業計画（案）

一 事務局 一

山内一之

1. 事務所機能の強化推進

- ①事務職員の増員による業務効率化を図る
- ②事務局会議の開催（7・9・11・1月）
- ③機器老朽化（パソコン）買い替え計画立案
データバックアップシステム導入

2. 経済的基盤の安定化対策の継続

- ①支出面の管理及び、その適正化を促す。
また会計事務所の助言も積極的に求める。
- ②士会用会計マニュアルの更新、配布。
- ③予算編成委員会への積極的情報提供

3. その他

- ①公益法人化推進委員会の業務サポート
公益法人化に基づいた会計元帳の整備
- ②リハ専門職協議会の業務サポート
- ③団体保険契約継続

総務部

板倉宏晃

1. 総務

- ①会員情報管理：役員への会員情報提供
（情報提供要請の窓口）
- ②文書管理：公文書、後援依頼、派遣依頼等
文書発行・保管
- ③理事会：理事会関連経費等の支給
- ④定時総会：総会資料の作成、配布、開催
- ⑤新人オリエンテーション：案内、開催

2. 用度

- ①備品の管理：備品台帳の更新、保管
- ②消耗品管理：封筒、役員名刺などの発注
- ③不要文書および物品の廃棄：耐用年数超過物品
などの廃棄。

3. 経理

- ①源泉徴収税：納入、支払調書作成・提出
- ②法人税：法人市民税・法人県民税の納入

③会費請求書の発行

財務部

堀池沙織

1. 財務管理

- ・銀行口座の管理
- ・収支管理

2. 会費納入の管理

- ・会費納入の確認と管理
- ・未納会員への督促
- ・領収書依頼業務

3. 予算・補正予算管理

- ・予算振込、返金の管理
- ・補正予算振込、返金の管理

4. その他法人財務に関する業務

- ・広告費請求書作成、送付
- ・その他

福利厚生部

伊藤泰明

前年度同様に以下の業務を受け持つ

- 1. 団体保険に関する窓口業務
（傷害保険・賠償障害保険）
- 2. 慶弔金に関わる業務
- 3. 会員の福利厚生に関わる事業の検討

行政企画部

山内一之

公共の福祉改善などを目的に行政への提言
や公的基金等の調査・検討・申請等を担当する
加えて、委託公益事業の方針等の検討等を行う

渉外部

板倉宏晃

社会局渉外福祉部と連携して下記業務を実施する。

- 1. 派遣受付の窓口機能・及び派遣調整

例：介護認定審査会委員、障害程度区分認定審査会委員、包括支援センター運営協議会委員等
2. 各種団体との連絡調整

一 広報局 一 紅野利幸

広報誌「ゆまにて」とホームページを通して会員および一般市民に静岡県理学療法士会活動を広報する。具体的には、広報原稿の校正、編集や構成に関する助言、掲載指示を行う。

組織検討委員会の答申に対する理事会決定に基づき、FAX・メール配信にかかる部門の設置を検討する。

ゆまにて編集部 鈴木茂雄

静岡県理学療法士会の広報活動の一環として、会員向けの広報誌「ゆまにて」を発行する。配布先は、主として本会会員および各都道府県理学療法士会士会、広告掲載事業所など。法人化を機に当会の活動を関係諸団体へ広報するためのニュースレターを発行したい。

1. 広報誌「ゆまにて」年間6回の編集・発行
2. 広報誌「ゆまにて」の取材・印刷作業。
3. 広告の管理確認
4. 静岡県理学療法士会理事会の書記。
5. 各イベントの取材。
6. その他

ホームページ管理部 藤田 淳

静岡県理学療法士会のサイト運営と管理を行う。業者委託を検討する為にサイトマップを作成したが、膨大な情報となっている。各局・各部と連携し効率的なサイトマップを作成し、サイト作成時の費用の軽減を図る。サイトのリニューアルにむけ必要な準備を行う。また、サーバー管理や各役員が所有しているメールアドレスの管理を行います。

1. 静岡県理学療法士会サイトの管理
2. サイトマップの再構築、委託業者の選出
3. サーバーデータの管理
4. メールアドレスの管理
5. その他

一 学術局 一 磯野 靖夫

学会部 尾熊洋子

1. 第20回静岡県理学療法士学会開催
 学会長：早川和秀（共立蒲原総合病院）
 準備委員長：千葉淳弘（清水厚生病院）
 会期：平成28年6月18日（日）～19日（土）
 会場：プラサ ヴェルテ（沼津市大手町）
 テーマ：「臨床家たち、基礎に立ち返れ」
 —新たな視点の探究—
 参加者：延べ1000名予定
 演題：112演題
 講演：特別講演2講演、記念講演1講演（協会長）
 運営委員：2日間 102名（実数）
 事前登録：事前登録者へはホームページから学会誌をダウンロードできるよう準備中。

時期	内容
4月	拡大準備会議1回、広報IT会議1回、運営局会議2回
5月	会場責任者会議1回、準備役員会議1回、運営局会議2回、厚生局会議1回
6月	当日準備、学会開催
7月	優秀演題選考会議1回、会計監査1回、拡大準備会議1回

2. 第21回静岡県理学療法士学会開催準備
 学会長：篠原宏幸（静岡市立静岡病院）
 準備委員長：瀧 和人（山の大病院）
 会議予定：準備会議13回（拡大準備会議2回、定例準備会議11回）、各局内会議約15回、査読会議2回、学術誌校正会議3回
 事業内容：企画書完成、演題募集・採択、後援依

- 頼、懇親会企画、託児業者選定・依頼、書店業者
依頼、物品借用業者選定・依頼、運営マニュアル
作成、運営委員募集、学会HP開設、ポスター作
成、学術誌作成
3. 第22回静岡県理学療法士学会学会長選出・開催
準備
4. 学会ガイドライン及び各マニュアルの見直し

学術誌編集部

堀野広光

1. 静岡県理学療法士会学術誌第33号発行、発送(6
月3000部)
2. 各専門部会、優秀演題者への論文作成依頼
3. 学術誌投稿規定の修正
4. 査読制度、査読者選考基準の検討
5. オープンアクセスについての調査
6. 国立図書館、医中誌、J-STAGE、メディカルオン
ラインへの学術誌登録

専門領域部

森下一幸

- ① 専門部会会員登録管理
- ② 専門部会規程の見直し
- ③ 専門部会研修会開催についてのマニュアル化

神経系理学療法専門部会（部会長：内田成男）

- ② 神経系理学療法専門部会成人部門研修会
- ③ 神経系理学療法専門部会小児部門研修会
以上日時・場所：未定（参加者各30名を予定）
- ④ 静岡県理学療法士学術誌への論文掲載

生活環境支援系専門部会（部会長：青田安史）

- ① 第9回地域リハビリテーション実践研修会
日時：平成28年7月（予定）
場所：常葉大学（予定）
内容：地域リハ分野におけるリスク管理について
-循環器編-（予定）

参加：20名程度

- ② 第10回地域リハビリテーション実践研修会
日時：平成27年2月（予定）
場所：常葉大学（予定）
内容：未定
参加：20名程度

内部障害系専門部会（部会長：加藤倫卓）

【呼吸】

- ① 平成28年度静岡呼吸リハビリテーション研修
会
日時：平成28年12月10日（土）11日（日）
場所：静岡市 常葉大学水落キャンパス
内容：呼吸リハビリテーションの基礎と実際
参加：100名（予定）
- ② 内部障害系（呼吸）専門部会研修会
日時：未定
場所：東部地区（予定）
内容：未定
参加：50名（予定）

【循環】

- ① 内部障害系（循環）専門部会研修会1
日時：未定
場所：中部地区（予定）
内容：未定
参加：50名（予定）
- ② 内部障害系（循環）専門部会研修会2
日時：未定
場所：中部地区（予定）
内容：未定
参加：50名（予定）

【がんのリハビリテーション】

- 内部障害系（がん）専門部会研修会
日時：平成28年11月6日（日）
場所：静岡県立静岡がんセンター（東部地区）
内容：「がん患者の心理と関わり方」（仮題）
参加：30名（予定）

運動器系理学療法専門部会（部会長：岡部敏幸）

① 運動器系理学療法専門部会 研修会Ⅰ

日時：平成 28 年 12 月 会場：静岡徳洲会病院
テーマ：未定（一般公募型研修会）講師：未定
定員：30 名

③ 運動器系理学療法専門部会 研修会Ⅱ

日時：平成 29 年 1 月 会場：静岡徳洲会病院
テーマ：未定 講師：村木孝行先生（東北大学病院）
定員：40 名

④ 運動器系理学療法専門部会 研修会Ⅲ

日時：平成 29 年 2 月 会場：静岡徳洲会病院
テーマ：未定
講師：岡部敏幸先生（中東遠総合医療センター）
定員：20 名

研究・開発支援系専門部会（部会長：金原一宏）

① 2016 年度 研究開発支援講座開催

・2015 年度に引き続き、研究開発支援講座を開催する。

・研究開発支援講座では、研究計画の立案・実施、データ解析から学会発表、論文作成までの一連の研究過程を支援していく。全 3 回開催予定。

会場：東部 1 回, 中部 1 回, 西部 1 回

参加者：各 10 名程度

講師：金原一宏・他

■研究総論（研究の意義・量的研究と質的研究・文献収集・研究疑問の設定）（東部地区）

日時：2016 年 6 月に実施予定

会場：未定（東部地区を予定）

講師：金原一宏（聖隷クリストファー大学）他

■統計入門（指標の尺度・対応の有無・パラメトリックとノンパラメトリック・T検定・相関分析）（中部地区）

日時：2016 年 10 月に実施予定

会場：未定（中部地区を予定）

講師：金原一宏（聖隷クリストファー大学）他

■臨床研究の実践（臨床症例研究について・症例検討）（西部地区）

日時：2016 年 12 月に実施予定

会場：聖隷クリストファー大学

講師：金原一宏（聖隷クリストファー大学）他

② 研究進捗報告会・発表会開催

・2015 年度から進めている研究について、進捗報告会を開催し、学会発表や論文投稿までを実践的に指導していく。

・県学会・東海北陸ブロック学術大会・分科会学術集会などに演題登録または発表の指導をする。

・支援講座の開催月以外の月（7・9・11・1 月）に開催する。

③ 研究個別相談・研究者育成

・「ゆまにて」を用いて研究者募集を行う。

・「相談窓口」を設け、研究活動における悩みや相談を受け、適切な指導や学びを得られるよう指導体制を整備・強化している。

教育管理系専門部会（部会長：佐々木嘉光）

■教育・管理系理学療法について専門的知識を持つ県士会会員の育成

■東部・中部・西部の支部体制構築による静岡県全域にわたった継続的・発展的な活動の展開

■理学療法士の質を向上するための一体的な卒前・卒後臨床教育の構築と国内への発信

① 教育管理系専門部会会議

第 1 回：平成 28 年 7 月 30 日（土）

今年度事業計画、予算確認

第 1 回研修会企画・審議

第 2 回：平成 28 年 11 月 12 日（土）

次年度事業計画・予算審議

第 1 回研修会企画・審議

時間：14：30～17：00

場所：静岡県理学療法士会事務所

② 第 20 回静岡県理学療法士学会

日時：平成 28 年 6 月 19 日（日）

場所：プラザヴェルデ（沼津市）

内容：ランチョンセミナー講義

③ 第 1 回研修会

日時：平成 29 年 1 月 8 日（日）

場所：東部地区

内容：講義・ワークショップ・演習等

定員：30名

- ④ 臨床実習 NG 集 DVD 貸出
- ⑤ 研修会への活用促進事業（調査事業）
- ⑥ 平成 28 年度学術誌執筆

一 教育局

大石義秀

“共育でもある”を前提に資質向上のため研修会部・生涯学習部・新人教育部・理学療法士講習会部の4部門個々相互の協調運営の充実を図る。加えて来年度以降の組織改正を念頭におき、学術局との情報交換を行いながら活動を実施していく。

各部では、新人教育プログラムの履修率向上及び地区連との連携強化に加え症例検討会の充実（新人教育部）協会事業から士会事業への移行（協会助成金事業）に伴い安定した講習会の運営および新規講習会の検討（理学療法士講習会部）広い領域を意識した研修テーマの立案および実施（研修部）生涯学習ポイント付与等業務の向上・効率化及び関連のデータベース作成準備の継続（生涯学習部）等を推進する。

加えて、士会 HP・広報誌ゆまにてと連動した Official Twitter での情報発信等（セミナーの中止・延期のインフォメーションを含む）も継続する。

生涯学習部

高橋 敦

1) 包括会員管理システムの円滑な運用を行うための施策を継続し実施する

- ・ 県士会主催研修会のセミナー登録、協会申請に伴う各部との連携強化
- ・ 県士会主催研修会における講師・査読者・座長などのポイント申請代行作業
- ・ 新プロ、専門部会などの研修会における単位認定条件の明確化 <継続>

・ 啓蒙活動、新プロ修了申請や専門・認定理学療法士制度への移行推進 <継続>

・ 新プロデータベース化に向けての準備<継続>

履修・修了率の抽出

地区別・地域別の履修状況抽出

所属施設における履修状況の抽出等

2) ホームページの充実

「生涯学習部」ページを更新し、充実した情報を提供するとともに、「ゆまにて」でも情報を提供する

3) 生涯学習システムへの質問対応

質問窓口の周知のため、引き続きアナウンスする

新人教育部

岩里大樹

1. 東部・中部・西部各地区の運営協力のもとに新人教育プログラム研修会を開催する。
2. 地区との連携を重視し、各地区別副部長を配置した体制を継続する。
3. 新人教育プログラム研修会は新入会会員の手元に会員証が届く 28 年秋以降に開催する。
4. 新人教育部主催症例検討会の実施
5. HP・ゆまにて・Twitter を活用し、積極的な情報提供に努める。
6. 症例検討会では県学会等での発表につながるよう啓蒙活動を行う。

<新プロ研修会開催予定>

※平成 28 年 10 月～平成 29 年 2 月の間に全 3 回の新人教育プログラム研修会を実施する。

内訳：全 11 カテゴリーを各地区 1 回、別日程で開催予定

【第 1 回候補日】

10 月 2 日、16 日、23 日、30 日、11 月 6 日

A-2 協会組織と生涯学習システム

A-5 理学療法における関連法規

D-2 生涯学習と理学療法の専門領域

B-4 症例報告・発表の仕方

【第2回候補日】

11月13日、20日、27日、12月4日、11日

A-1 理学療法と倫理

A-3 リスクマネジメント

A-4 人間関係及び接遇

D-1 社会の中の理学療法

【第3回候補日】

1月15日、22日、29日、2月5日、12日

E-2 コーチングとティーチング

B-2 クリニカルリーズニング

B-3 統計方法論

<教育局主催の症例検討会>

※平成29年1月～2月の間に延べ3回の症例検討会を実施する

内訳：各地区1回、別日程で開催予定

※新プロ研修会及び症例検討会の開催日については調整中。他局事業等の関連で開催日が同日となる事もある。日程調整は早期完了を心掛け、決定次第HP・ゆまにて・教育局Twitterで公表する。

研修部

向井 庸

平成28年度は研修部研修会を年間4回企画・運営する。内1回は新人教育プログラムの新カリキュラムを開催する。

【第1回】平成28年6月26日（日）

会場：プラサ ヴェルデ（東部地区）

テーマ：「介護予防領域の理学療法」

講師：古名 丈人 先生（札幌医科大学）

定員：100名

【第2回】平成28年9月3日（日）予定

会場：未定（中部地区）

テーマ：「神経系（小児）の理学療法（仮）」

講師：未定 定員：80～100名

【第3回】平成28年10月16日（日）予定

会場：常葉大学静岡キャンパス

水落校舎（中部地区）

テーマ：新プロ「理学療法の臨床」4コマ

講師：未定 定員：各150名

【第4回】平成29年1月24日（日）予定

会場：未定（西部地区）

テーマ：「内部障害の理学療法（仮）」

講師：未定 定員：100名

理学療法士講習会部

瀧 和人

1. 理学療法士講習会の企画・運営

協会の助成金事業として今年度も静岡県士会として理学療法士講習会を開催する。これまで以上に各講習会担当者との連絡を密にし、安定した講習会運営を目指す。また理学療法講習会部として今後新たに理学療法士講習会を企画し、静岡県士会員が県内で充実した研修を受ける機会を提供する。

2. 理学療法士講習会開催

（基本編）

①脳血管疾患に対する評価・治療の基礎

日時：平成29年1月22日

会場：常葉大学静岡キャンパス/水落校舎

定員：100名

（理学療法講習会部主催研修会）

①人工股・膝関節全置換術に対する理学療法評価と治療

日時：平成28年8月20日～8月21日

会場：常葉大学静岡キャンパス/水落校舎

定員：100名

*理学療法講習会部主催研修会として開催予定

— 社会局 —

小山内隆

県民の皆様に、全国統一イベント「介護予防・健康推進キャンペーン」、介護予防キャラバン、第19回公開講座などを開催し理学療法士・理学療法の啓発活動を行う。また、介護保険改正に対する意識調

査など他局と連携した調査を行い、会員の皆様に還元する。

調査部

加茂智彦

1. 介護保険改正に対する市町村の意識調査
(職能局との合同調査)

広報・PT 週間部

町田雄介

1. 「介護予防・健康増進キャンペーン」(第19回公開講座)のメディアに対する広報
期日：平成28年7月17日(日)
場所：アクトシティ浜松(浜松市)
2. 「介護予防・健康増進キャンペーン」での配布物
品作成
3. 理学療法週間事業(高校生施設見学)の実施
平成27年7月19日～8月5日(土・日除く)

公開講座・研修部

山下裕太郎

1. 平成28年度公開講座
テーマ：「元気な暮らしを追い求める(老いも止める)」
～転倒や認知症の具体的な予防運動を理学療法士
がお伝えします～
講師：栗田泰成
実行委員長：山下裕太郎
開催日：平成28年7月17日(日)
会場：アクトシティ浜松 コングレスセンター41
会議室
2. 平成29年度公開講座開催準備
平成29年7月に東部地区で開催予定。

渉外・福祉部

永澤加世子

1. 介護予防キャラバンの実施

富士宮市、富士市、長泉町、伊東市、東伊豆町、静岡市2会場、藤枝市、浜北市、浜松市、森町

2. しずおか元気応援フェアへの参加
3. イベント支援
 - 1) 認知症啓発イベント(ラン伴)
 - 2) 元気ふじえだ健康ウォーキング
 - 3) まきのはらビタミン2DAYウォーキング
4. 講師派遣、各種委員(介護認定審査会委員、障害程度区分認定審査会委員、包括支援センター運営協議会委員等)の調整
5. 各種団体との連絡調整

一 公益事業局 一

岡部敏幸

公益事業局は、今年度より様々な年齢層の地域住民からの要望を、これまで以上に適切に対応するため、新たな部門を増設し、計3部門に分かれて活動する。スポーツ選手を対象とするメディカルサポート部。地域住民、主に学童と産後ママを対象とする健康増進部。そして働き盛りの中年を含めた年齢層以上を主対象とした公益予防部である。

3部門設置で、より一層地域住民への貢献と理学療法士の認知度を向上していく所存である。

公益支援部

小原智永

1. 腰痛予防教室
焼津、牧之原または藤枝地区
会場：未定
日程：6月、9月

メディカルサポート部

小林敦郎

1. 活動内容
 - ①メディカルサポート部
・公益事業局メディカルサポート部合同研修会(11月)

- ・公益事業局メディカルサポート部役員会(11月)
- ・静岡マラソン事前研修会(1月)
- ・静岡マラソン(3月)
- ②高校野球部門
 - ・第63回春季東海地区高等学校野球静岡県大会(準決勝・決勝:5月)
 - ・第98回全国高等学校野球選手権静岡大会(7月)
 - ・第69回秋季東海地区高等学校野球大会静岡県大会(準決勝・決勝:9月)
 - ・甲子園研修(8月)
 - ・高円宮賜杯第36回全日本学童軟式野球大会(8月)
 - ・第32回全日本少年軟式野球大会(8月)
 - ・メディカルサポート訪問事業(県下6校:4月~3月)
 - ・運動器の10年・日本協会 スポーツ障害予防・指導者講習会(2月)
 - ・各地区でのワークショップの開催(4月~7月)
 - ・役員会(4月・7月・12月)
- ③障害者野球部門
 - ・身体障害者野球(静岡ドリームス)練習
 - ・第24回選抜全国大会 帯同(5月)
 - ・第13回 ドリームカップ(7月)
 - ・ゼット杯第11回中部・東海身体障害者野球大会 兼 第18回全日本身体障害者野球選手権大会(地区代表決定戦)(9月)
 - ・静岡ハンディキャップベースボールスクール
- ④障害者陸上部門
 - ・静岡県障害者スポーツ大会・わかふじ大会陸上競技(9月)
 - ・全国障害者スポーツ大会合宿および練習会(4月・9月)
 - ・全国障害者スポーツ大会 帯同(10月)
 - ・パラリンピック選手発掘事業(11月)
 - ・全日本知的陸上強化合宿(8月)
 - ・静岡県障害者陸上競技記録会(6月)
- ⑤高校テニス部門
 - ・静岡県高校生テニス選抜強化合宿(8月・3月)
- ⑥サッカー部門
 - ・研修会(AED・応急処置・テーピング等)(4月、7

- 月)
- ・静岡県シニアサッカーフェスティバル in ECOPA2016(6月)
- ・第18回清水レディースカップサッカー大会(7月)
- ・第30回全国少年少女草サッカー大会(8月)
- ・静岡県U11・12トレセンサポート(年5回)
- ・第24回新春静岡U-11サッカー大会(1月)
- ・第2回障がい者サッカーフェスティバル(1月)
- ・新春静岡サッカー大会(1月)
- ・第2回全国知的障がい者高等学校サッカー大会(2月)

2. 広報活動

- ①メディカルサポート部HPの運営
- ②活動報告とあわせて県士会HP、ゆまにてに掲載

健康増進部

甲賀英敏

1. スポーツ障害予防教室
 - 会場：中東遠地域
 - 日程：5、6、7、9、1、2月各月2回ずつ開催
2. 野球障害予防教室
 - 会場：藤枝、焼津地区
 - 日程：11、12、1月
3. 親子美姿勢教室
 - 会場：藤枝または焼津地区
 - 日程：2月
5. 産後母親教室
 - 会場：藤枝地区
 - 日程：6、10月
6. 産後エクササイズ教室
 - 会場：御殿場市民交流センター
 - 日程：4、5、6、7、8、9、10月
7. 骨盤ケア研修会
 - 会場：御殿場市民交流センター
 - 日程：9月
8. 産後骨盤体操
 - 会場：掛川地区

日程：4、7月

一 職 能 局 一

川村浩二

多様化する職能局事業に対応できる組織編成し、社会背景と医療・介護の方向性を念頭に報酬関連の動向を調査や地域包括ケアシステム推進へ向けた体制強化と人材育成（医療・介護）等を実施し、理学療法士の職域拡大、身分の保証に関する事業を展開します。

地域包括ケアシステム推進特別委員会

菊池和幸

1. 地域リハビリテーション活動支援事業における人材育成事業（支部組織開催）
2. 地域リハビリテーション活動支援事業における人材派遣事業
1. 多職種合同シンポジウムの開催（医師会、歯科医師会、看護協会、ケアマネ協会等合同）

医療保険部・介護保険部

安間稔泰

1. 医療保険・介護保険の次回同時改定に向けての情報収集ならびにホームページを通じての早期情報公開
2. 医療保険・介護保険に関する会員からの問い合わせの受付と調査・報告
3. 協会との情報交換
4. 次期改定の診療報酬に伴う研修会への参加
5. 研修会への講師派遣

訪問リハビリ・ステーション特別委員会

近藤 亮

1. 訪問リハビリテーション振興委員会 主催
第7回 訪問リハ地域リーダー会議への出席
開催日：平成27年5月20日（金）、21日（土）
会場：タイム24ビル（東京都 江東区青海）
2. 訪問リハビリテーション振興委員会主催

訪問リハビリテーションフォーラム2016への出席

3. 静岡県リハビリテーション専門職団体協議会と静岡県理学療法士会における訪問リハ関連の情報共有
4. 静岡県訪問リハビリテーション連絡会の運営方法（会計等）の統一

一 地 区 事 業 一

西部

森上亜城洋

1. 新支部組織構築および支部間連携強化
2. 地域包括ケアシステムにおける連携・協力
3. 健康はままつ21への協力参加（ホームページ、スタンプラリー、会議等への参加等）
4. 介護予防キャラバン協力参加
森町ふれあい祭り、浜北ふれあい広場
浜松ふれあい福祉広場 等への参加協力
5. 教育部研修会の地区別開催（3回）
6. 地区症例検討会の開催協力
7. 地区活動費・各種事業費の管理
8. 地区組織の活動計画・役割の検討と提案
9. 西部地区名簿の管理
10. 西部地区メール網・FAX網の整備と管理
11. 西部地区会議の開催
12. 介護保険認定審査員等の選考協力
13. その他（ホームページ案内・事業報告、地区事業に関する事など含む）

中部

杉山 基

1. 会議等出席
2. 各種行事参加
3. ホームページ活用（行事案内、報告）
4. 新人教育プログラム研修会運営協力
5. 介護予防キャラバン運営協力

6. 全国介護予防推進事業運営協力
7. 他団体への講師、役員選出、派遣
8. 支部懇親会の開催
9. 支部長・地区担当者会議の開催
10. その他地区事業に関すること

東部

花城久子

東部地区活動の方針案は以下の通りです。

- 1) 地区事業活動を推進するため、事前の広報活動を行い新たな仲間づくりと、新たな活動エリアを開拓し活動強化に取り組みます。
 - 2) 各支部の連絡網の整備と速やかな情報伝達を進めてまいります。
 - 3) 女性会員の活躍の場を広げるための講習会の開催や、イベントの開催を行ないます。
- 平成28年度東部地区事業の骨子は下記になります。
1. 東部地区役員会議の開催
 2. 東部地区会議の開催
 3. 東部地区イベントの開催2支部
 4. 介護予防キャラバンの4支部開催
 5. 教育部研修会（新人教育プログラム）の3支部開催
 6. 連絡網の整備(新規参入と脱会の確認)
 7. セクハラ・パワハラなどの相談窓口開設の準備
 8. 女性会員の活躍できる場所づくり
 9. 地域ケア会議へのかかわり強化
 10. その他

※検討される事業活動など生じる場合には、役員を中心に議論し対応していく予定です。

一 代議員・委員会 一

代議員

(公社)日本理学療法士協会 第45回定時総会
 日時：平成28年6月4日(土)10:30~16:30
 場所：ベルサール汐留(東京)

公益法人化準備委員会

紅野利幸

1. 以下の情勢を勘案し、公益法人への移行時期を設定したうえで関係先と連携しながら必要な準備を行う。具体的には、法人組織の改造後(平成29年度)の移行を目指す。

1) 状況分析対象

- ①財務管理体制の整備状況
- ②当法人の常勤事務職員(1名以上)の雇用状況
- ③各都道府県理学療法士会の動向
- ④県内各医療福祉団体の動向
- ⑤その他

2) 情報収集先

- ①担当行政当局
- ②既に公益移行を完了している理学療法士会
- ③その他

2. その他

倫理委員会

紅野利幸

1. 会長からの諮問を受け、倫理委員会を開催する
2. 地区理事と協働し、ハラスメント相談窓口の設置・運営を行う
3. 職能倫理に関する研修会を開催する
4. その他

予算編成委員会

宮下正好

1. 静岡県理学療法士会平成29年度予算(案)の作成~各局への案内配信(H28/10初旬)、
2. 予算編成作業
 - 1次案 H28/11月(1次査定)
 - 2次案 H28/12月(2次査定)
 - 3次案 H29/1月
3. 予算編成会議の開催(H29/2初旬に開催)
4. 平成29年度予算(案)の理事会への提出

規約審議委員会

沖住省吾

1. 定款・細則・分掌規定、倫理委員会設置要綱、個人情報保護方針、個人情報取り扱いガイドライン、役員報酬等規程の修正提案の中で、理事会で承認が得られた部分に関して定期総会での検討議題として提出。
2. 平成 28 年度は、一般社団法人静岡県理学療法士会定款・細則・分掌規程、倫理委員会設置要綱、個人情報保護方針、個人情報取り扱いガイドライン、役員報酬等規程の内容を検討・改定を継続。
3. その他規約審議に関すること。

組織検討委員会

三田久載

1. 新組織体制移行に関する諸課題について検討を継続（局と地区のマトリクス構造、支部組織の細分化ほか）
2. その他諮問事項に応じて対応

災害対策委員会

田森好弘

1. 災害対策に関する情報収集
2. 会員への災害対策に関する情報提供
3. 静岡災害リハビリテーション研修会の開催
4. 災害発生に備えた組織作りと活動内容の検討
5. 静岡災害リハミーティングの開催
6. 事業継続計画（BCP）マニュアルの作成
7. 災害対応マニュアルの作成
8. 緊急時連絡網の構築
9. 支援ボランティア登録システムの構築

選挙管理委員会

山中真一

1. 平成 29 年度県土会理事選挙の準備

表彰委員会

渡部文裕

1. 表彰候補者に対して引き続き「調書」の提出を依頼する。「調書」をもとに表彰候補者名簿を作成する。
2. 功労賞表彰者および永年勤続表彰者を推薦する。
3. 他団体からの推薦依頼について前年度の資料を参考に検討をする。

政治活動参加推進委員会

菅野武志

協会および本会の目標達成活動を推進するため、当該法人の代表として立候補したものおよび本会の活動に賛同するものを支援するために、以下の活動（政治活動）を行う。

1. 本会会員による政治活動の推進
2. 本会の活動に賛同するものに対する後援会活動
3. 政策の普及・宣伝（政策協定）、政治啓発の活動
4. 全国の理学療法士による政治活動の動向確認
- ① 静岡県理学療法士会新人オリエンテーションで入会案内と講演会
- ② 診療報酬改定説明の開催（職能局と連携）
- ③ 静岡県理学療法士会「部門責任者協議会」で静岡県理学療法士連盟の役員紹介、政治活動の必要性に関する講義、連盟入会案内
- ④ 静岡県理学療法士連盟研修会の開催
- ⑤ 自民党県連厚生問題対策連絡協議会への要望書の提出に関する支援等
- ⑥ 自由民主党リハビリテーション支援議員連盟との調整等
- ⑦ その他、組織内議員、静岡県理学療法士連盟、職域支部設置、後援会等の活動に関する支援

役員報酬検討特別委員会

原 修

1. 役員報酬に関する規程（案）のさらなる検討

平成28年度 静岡県理学療法士会 収支予算書(案)

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位:円)

科目	28年度予算額	27年度予算額 (補正予算含)	増減	摘要・備考
I 経常収入の部				
1 入会金・会費収入				
会費収入	27,810,000	25,650,000	2,160,000	既会員2,820名,新入会員270名
入会還付金	675,000	785,000	50,000	新入会員270名
2 事業収入				
研修会 参加費	7,605,000	5,810,000	905,000	第20回県学会413万,呼吸リハ研修会170万,研修部研修会80万、理学療法士講習会96万(基本編1本、その他1本)等
広告協賛金収入	940,000	1,570,000	▲ 560,000	第20回県学会4万,公開講座20万,ゆまにて70万
助成金等 収入	260,000	1,739,600	▲ 270,000	PT講習会基本編6万*1,JPTA援助金20万
3 雑収入				
受取利息収入 など	100,000	100,000	0	医学雑誌等収入,利息他
経常収入合計(A)	37,390,000	35,654,600	2,285,000	

(単位:円)

科目	28年度予算額	27年度予算額 (補正予算含)	増減	摘要・備考
II 経常支出の部				
1 事業費				
事務局				
福利厚生部	10,000	20,000	▲ 10,000	謝金,交通費等
渉外部	30,000	0	30,000	郵送料(公文書発送)2万等
行政企画部	10,000	0	10,000	旅費・交通費等
広報局				
ゆまにて	2,900,000	2,600,000	300,000	印刷代110万,消耗品費20万,郵送料160万
ホームページ管理部	30,000	20,000	10,000	消耗品費
学術局				
学会部	140,000	160,000	▲ 20,000	交通費6.5万,謝金4.9万,会議費1.9万他
学術誌部	1,220,000	1,090,000	130,000	印刷費85万、郵送料25万、謝金8万等
第19回県学会準備金	0	2,987,000	▲ 2,987,000	ホームページ管理費、学会誌製作費等
第20回県学会準備金	3,780,000	1,600,000	2,180,000	印刷費98万,会議費98万,謝金63万,交通費38万郵送料71万他
第21回県学会準備金	1,100,000	75,000	1,025,000	HP管理費43万,会議費58万 他
第22回県学会準備金	110,000	0	110,000	交通費4.9万,謝金4万,会議費1.9万他
専門領域部	30,000	20,000	10,000	旅費・交通費2万,会議費1万
専門領域部:神経系	270,000	250,000	20,000	謝金14万,交通費7万,郵送料2万他
専門領域部:運動器系	335,000	350,000	▲ 15,000	謝金20万,交通費9万,会議費1万他
専門領域部:生活環境	207,000	200,000	7,000	謝金8.5万,交通費5万,会議費3.5万,郵送料1万他
専門領域部:内部障害	370,000	350,000	20,000	謝金20万,交通費14万,郵送料2万他
専門領域部:研究開発	150,000	130,000	20,000	謝金7万,交通費4万,会議費4万
専門領域部:教育管理	300,000	300,000	0	謝金3万,交通費20万,会議費5万,郵送料0.5万 他
呼吸リハ研修会	1,600,000	1,620,000	▲ 20,000	謝金70万,旅費・交通費30万,会議費10万,印刷費20万,郵送料2万他
教育局				
研修部	800,000	250,000	550,000	謝金30万、交通費18万、会議費25万他
新人教育部	1,050,000	900,000	150,000	謝金30万,交通費34万,会議費20万他
生涯学習部	160,000	160,000	0	旅費・交通費10万(生涯学習会議),謝金2万他
理学療法士講習会部	930,000	1,980,000	▲ 1,050,000	謝金41万,交通費24万,会議費17万他
社会局				
広報・PT週間部	500,000	625,000	▲ 125,000	謝金3万,交通費2万,会議費30万,郵送料10万他
公開講座・研修部	1,600,000	2,100,000	▲ 500,000	謝金37万,交通費20万,会議費44万,印刷費50万他
渉外・福祉部	1,070,000	1,040,000	30,000	謝金42万,交通費8.5万,会議費24万,消耗品費30万他
調査部	70,000	50,000	20,000	交通費1万,会議費0.5万,郵送料5.5万
公益事業局				
メディカル・サポート部	1,348,000	1,500,000	▲ 152,000	謝金51万,交通費46万,消耗品13万,その他19.5万等
公益支援部	37,200	690,000	▲ 652,800	謝金2.6万,交通費0.3万,会議費0.6万等
健康増進部	612,800	0	612,800	謝金47万,交通費9.9万,会議費3万等
職能局				
医療保険部	80,000	15,000	65,000	交通費2.5万,謝金2万,会議費1万等
介護保険部	90,000	80,000	10,000	交通費3万,謝金2.5万,会議費1万等
地域包括ケアシステム推進特別委員会	50,000	2,288,000	▲ 2,238,000	旅費・交通費,謝金(会議)他
訪問リハST研修会	130,000	400,000	▲ 270,000	交通費6万,謝金7万
委員会				
公益法人化準備	20,000	10,000	10,000	旅費・交通費
表彰	6,000	6,000	0	通信費・郵送料等
予算編成	12,000	12,000	0	謝金0.5万,交通費0.6万等
組織検討	40,000	50,000	▲ 10,000	旅費・交通費,謝金(会議)他
規約審議	10,000	10,000	0	消耗品費等
災害対策	100,000	350,000	▲ 250,000	旅費・交通費,謝金(会議)他
選挙管理	10,000	10,000	0	郵送料等
政治活動参加推進	270,000	240,000	30,000	旅費・交通費18.5万,会議費4.8万等
役員報酬検討特別	20,000	40,000	▲ 20,000	旅費・交通費,謝金等
倫理	50,000	20,000	30,000	旅費・交通費3万,謝金2万
地区事業				
東部地区	140,000	140,000	0	謝金,旅費・交通費等
中部地区	100,000	120,000	▲ 20,000	交通費2.5万,謝金2.5万,会議費2.5万等
西部地区	200,000	200,000	0	交通費4万,謝金8万,会議費7万等
事業費合計	22,098,000	25,058,000	▲ 2,960,000	

